



# 「とやまエネの会」

## 活動報告 (平成27年度 NO.1)



### 第24回総会 & 講演会

平成27年6月6日 (土)

富山第一ホテルにて

第24回総会には、会員87名が参加しました。

冒頭、あいさつに立った並木会長は、「3月に待望の北陸新幹線が開通し、産業や観光で大きな発展が期待される。これらを支えるためには、安定したエネルギーと電力供給が不可欠。環境とエネルギーの問題は私たちの生活と切り離すことができない。私たち一人ひとりが、正しい知識と考えを持ち、適切に判断し、行動していくことが大切。当会の活動を通じ、会員同士の親睦と交流を図り、一緒に見る、聞く、知る、そして話し合うことでさらに理解を深めていきたい」と、会の活動に対する理解と支援を呼びかけました。



並木会長



北陸電力(株)富山支店  
河本支店長

また、来賓の北陸電力(株)富山支店 河本支店長のあいさつでは、志賀原子力発電所の現況や小売り全面自由化について述べるとともに「会員の皆様には、見学会や学習会に積極的に参加して頂き、女性ならではの視点で環境やエネルギー問題に、更に関心を持ってほしい。」と話されました。

その後、議事では、平成26年度活動報告、平成27年度活動計画(案)、会則の一部変更(案)役員改選(案)について審議が行われ、承認されました。

役員改選では、副会長の浅田ひろ子さんが退き、新役員に高野保子さん(幹事)、梅本由紀子さん(幹事)が就任されました。

＜新役員＞

( )は現役職

役職	氏名
会長	並木 恵美 (会長)
副会長	政岡 利恵 (副会長)
幹事長	五十嵐 ひとみ (幹事長)
幹事	谷村 陽子 (幹事)
	村本 典子 (幹事)
	荻野 弘美 (幹事)
	増田 慶子 (監査)
	岩城 由美子 (会計)
	[新任] 高野 保子
	[新任] 梅本 由紀子
顧問	高澤 規子

(退任) 浅田 ひろ子 (副会長)

＜平成27年度活動計画＞

○6/21(日) エネルギー施設見学会 ※対象 20~50代

○7/14(火) 北陸原子力懇談会

「環境・エネルギー講演会」

講師：中川 恵一氏

(東京大学医部付属病院放射線科准教授)

開場：ホテルグランテラス富山

○9月、10月 エネルギー施設見学会

○11月 わいわいトークサロン (会員対象学習会)

○12月 エネともわ〜くショップ (公募学習会)

※対象 20~40代

## 環境とエネルギーを考える講演会

「日本経済とエネルギーの将来を考える」 講師：岸 博幸氏

総会に引き続き、講演会を開催しました。会員のほか一般の方も含めて514名が参加しました。講演の冒頭で岸さんは、祖母が富山出身であることを話され、参加者は親近感を持って講演を聞き入っていました。

まずは日本の経済の現状について話されました。ご家族の話しを交えたり、AKB総選挙における経済効果や、種子島の鉄砲伝来を例に挙げるなど、様々な角度からわかりやすくお話されました。次にエネルギーの話では、「エネルギー政策（3E+S）について、目的（3E）と手段を分けて考えることが大切。3Eを達成するためには、短期的に考えると原子力発電は必要。原子力発電はエネルギー政策を達成させる手段の1つである。」「日本のエネルギー自給率は6%で世界最低である。再生可能エネルギーを増やすにも課題がある。また、エネルギーにもイノベーションが大切。意識して判断するより、『直感』で行動すると上手くいくことが多々ある。新しいイノベーションを作るために自分の『直感』を信じる必要がある。」更に、「世の中では電力会社は悪者になっているが、電力会社は見えないところで努力をしている。」と話されました。講演の最後には来場者から質問を受け、「共演をされていて一番頭が良いと感じた共演者は誰ですか？」という質問に対し、テレビの裏話しを交えて答えられるなど、終始なごやかな講演会となりました。



岸 博幸さん



大勢の来場者が熱心に聴講

### ★★VOICE★★

### ～講演会に参加された方の声～

- 国の経済政策の裏話や電力会社の努力「現場の力」の話しがとてもわかりやすく良かった。
- 原子力発電再稼働の必要性が理解できた。
- 「マスコミの報道が正しくない」と言われた岸さんの説明に、自分もマスコミに対し疑問を抱いていたので納得した。

☆発行元・お問い合わせ先☆

### 「とやまエネの会」

(事務局) 北陸電力株式会社 富山支店総務部総務地域チーム  
〒930-0858 富山市牛島町 13-15  
(TEL)076-405-1251 (FAX) 076-405-1252  
(ホームページ) <http://www.toyama-enenokai.jp>

